

科目名・単位数	介護福祉基礎(3年次)		(2)単位	学習レベル	応用
<b>学習目標</b>					
① 介護福祉士の役割と多職種連やチームケアの実践方法について理解する。 ② サービス利用者の尊厳保持や自立を促す介護サービスについて理解する。 ③ サービス利用者や介護者自身のリスクマネジメント能力・健康管理意識を身につける。					
学期	学習内容		学習のねらい	備考	
前期 (4月～9月)	第4編 介護の担い手	第1章 介護従事者をとりまく状況	・介護福祉士が誕生した社会的背景及び資格の取得方法や養成の現状について理解する。 ・福祉サービス需要の増大に対応できる介護福祉人材確保についてEPAIに関連づけて考察する。 ・介護従事者のキャリアアップについて具体的な方策(自己研鑽など)を理解する。 ・介護従事者の社会的地位向上のための支援について理解する。	全ての項目において、ワークシートを使用し、演習する。  また、他科目と関連して行う。	
		1. 介護福祉士の養成			
		2. 介護人材の確保と定着			
		3. 介護従事者のキャリアアップ研修			
	5	4. 介護従事者の社会的地位向上			
		第2章 介護従事者の役割	・介護福祉士に求められる資質と、専門性の確立の必要性について考察し理解する。 ・専門職者としての在宅介護への関わり方について考察する。 ・専門職者としての施設介護への関わり方について考察する。		
	1. 介護の役割、介護従事者の役割				
	2. 在宅介護従事者の役割				
	3. 施設介護従事者の役割				
第5編 介護福祉サービスの概要と連携	第1章 介護サービスの概要	・介護保険制度のサービス利用までの流れ、ケアマネジメントについて理解する。 ・在宅サービスの役割、特徴を理解する。 ・居宅介護サービスの必要性を考察する。各種の居宅介護サービスについて理解する。 ・施設サービスの役割や特徴について理解する。 ・障害者自立支援法の概要と、サービス内容、サービス利用の手続きについて理解する。 ・障害者支援サービスの実際を、事例をとし理解する。			
	1. 介護サービスの利用方法				
	2. 介護サービス提供の場の特性(在宅)				
	3. 居宅介護サービス(福祉系)				
	4. 居宅介護サービス(医療系)				
	5. 介護サービス提供の場の特性(施設)				
	6. 施設サービス				
	7. 障害者支援サービス				
8. 障害者支援サービスの実際					
9	第2章 介護における連携	・介護に関わる様々な職種について理解し、チームケアの目的と意義について考察する。 ・医療を必要とする要介護者の実態を理解し、医療従事者との連携について考察する。 ・介護支援専門員の役割を理解し、ケアチームの目的、意義、効果について考察する。			
	1. 多職種連携とチームケア				
	2. 介護と医療				
3. 介護支援専門員とケアチームの連携					
後期 (10月～2月)	10	4. 介護従事者とボランティアとの連携	・ボランティアの役割、介護従事者との協働について理解する。 ・リスクマネジメントの方法、介護事故の特性と対応の基本について理解する。 ・事例を通して、介護の現場で起こる事故の要因について分析と対応、組織としての事故防止対策について考察する。		
		第1章 介護における安全確保と事故対策			
	11	1. 介護におけるリスクマネジメント	・身体拘束が原則禁止となった背景を理解し、身体拘束をしない介護の3つの原則について考察する。また、やむを得ず身体拘束をする場合の手続きについて理解する。 ・福祉施設における防災対策を理解し、防災対策の重要性を理解する。		
		2. 事故予防対策			
		3. 転倒・転落事故			
	12	4. 身体拘束の禁止について	・感染症を予防方法を考察、予防のための実際について理解する。また、介護施設における感染対策や感染管理の必要性について理解する。 ・感染経路、症状について理解し、感染対策について考察する。		
		5. 防災対策			
	1	第2章 感染対策	・介護従事者の自己の健康管理の大切さを理解し、その方法を理解する。 ・介護従事者としてのメンタルヘルスケアの必要性について理解する。 ・介護従事者自身の身体を守るための健康管理の具体的な方法について理解する。 ・介護従事者の権利保障として、根拠となる法律を把握する。また、重量物の取り扱いに関する留意点、介護機器の有効活用について理解する。 ・家族の介護負担を軽減するための支援事業について、事例をとし理解する。		
		1. 感染症の理解			
		2. 感染症の予防対策			
3. 介護現場で出会うことの多い感染症					
第3章 介護従事者の健康管理					
2	1. 健康管理の重要性	・介護従事者の自己の健康管理の大切さを理解し、その方法を理解する。 ・介護従事者としてのメンタルヘルスケアの必要性について理解する。 ・介護従事者自身の身体を守るための健康管理の具体的な方法について理解する。 ・介護従事者の権利保障として、根拠となる法律を把握する。また、重量物の取り扱いに関する留意点、介護機器の有効活用について理解する。 ・家族の介護負担を軽減するための支援事業について、事例をとし理解する。			
	2. 心の健康管理				
	3. からだの健康管理				
4. 労働安全衛生に関する知識					
5. 家族介護者の健康					
<b>評価の観点と方法</b>					
<b>観 点</b>					
① 介護福祉士の役割と多職種連やチームケアの実践方法について理解することができたか。					
② サービス利用者の尊厳保持や自立を促す介護サービスについて理解することができたか。					
③ サービス利用者や介護者自身のリスクマネジメント能力・健康管理意識を身につけることができたか。					
<b>方 法</b>					
①上)にあげた観点を総合的に評価する。					
使用教科書・副読本	介護福祉基礎(実教出版)、新・介護福祉士養成講座 介護の基本Ⅰ・Ⅱ(中央法規出版)				